鉄道（在来線）の乗り方

新潟市内の鉄道は、東日本旅客鉄道株式会社新潟支社が運行しています。

入場の準備をする

Suica（スイカ）※1で乗る場合

Suica について

Suica（スイカ）は、鉄道、バス、お買い物などに利用できる JR 東日本の IC カードです。あらかじめ入金（チャージ）しておけば、ワンタッチで改札機を通過できて硬貨いらず。
乗り越しても改札機で自動精算ができます。
※初回購入時に預り金 500 円がかかります。（預り金はカード返却時に返金されます）
※ Suica エリア内のみご利用になれます。

入金（チャージ）の仕方

IC カードの残額が初乗り運賃に満たない場合は、改札機を利用できません。自動券売機等で現金により上限 2 万円まで入金（チャージ）できます。（一部の機械では、ビューカードによるクレジットカード決済も可能です）

きっぷ（乗車券）で乗る場合

目的地までの金額を確認する

券売機付近の運賃表で自分の行きたい駅名を探しましょう。駅名と一緒に表示されている数字が目的地までの運賃です。

運賃表と券売機

券売機できっぷを購入する

券売機にお金を投入して、運賃表で確認した金額のボタンを押します。おつりの取り忘れに注意してね。

券売機

ホームに向かう

列車が発車するホームを確認する

改札口付近にある時刻表または電光掲示板で、何時に、何番ホームの列車に乗ればいいのか確認しましょう。

電光掲示板

改札口

Suica（スイカ）で乗る場合

自動改札機の IC マークのついた読み取り部に、Suica をしっかりタッチ（タッチ音あり）して、改札口を通り抜けます。

※一部の駅では簡易 Suica 改札機が設置されています。乗降の際には自動改札機の場合と同じく、IC マークのついた読み取り部に、Suica をしっかりタッチしてください。

自動改札機

きっぷ（乗車券）で乗る場合

自動改札機にきっぷを入れて、改札口を通り抜けます。一部、自動改札機が設置されていない駅もあります。

「こども」の乗車券は「おとな」の半額なんだね。
※半額とならない場合があります

※1 Suica（スイカ）のほかに、以下の交通系 IC カードもご利用可能です。（平成 29 年 3 月現在）　PASMO（パスモ）、Kitaca（キタカ）、TOICA（トイカ）、manaca（マナカ）、ICOCA（イコカ）、PiTaPa（ピタパ）、SUGOCA（スゴカ）、nimoca（ニモカ）、はやかけん

列車に乗る

黄色い線まで下がって並び、列車の到着を待ちます。乗降口の案内表示がある所は案内にならって並びましょう。列車が到着したらドア前方を広く開け、先に人が降りるまで待ってから乗車しましょう。

車いすをご利用のお客さまや目の不自由なお客さまなど、駅係員によるホームまでのご案内や列車の乗り降りなどのお手伝いをご希望される場合は、事前に駅までご連絡いただきますようご協力をお願いいたします。

身体の不自由な方や配慮が必要な方がいたら「何かお困りですか」といったお声がけをお願いします。

お互いに支え合い みんなで気持ち よく使おう。

列車から降りる

車内で、停まる駅のアナウンスがありますので目的地に着いたら降車しましょう。

ドアの開け閉めについて

ドアの横にドア開閉ボタンがある車両の場合、ボタンを押してドアを開けて乗り降りしましょう。ドアを閉める場合は、周囲に注意しましょう。また、手動でドアを開け閉めするタイプの列車もあります。

ドア開閉ボタン

改札口から出場する

ホームから改札口まで進み、自動改札機にきっぷを通して（または IC カードをタッチして）改札口を通り抜けます。（きっぷは回収されます）
一部、自動改札機の代わりに運賃箱や簡易 Suica 改札機が設置されている駅があります。

改札口

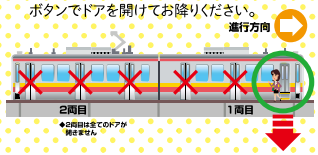
駅員のいない駅でのワンマンカー乗り降りのご案内

ワンマンカーに乗る

●進行方向1両目、1番後ろのドアから、ボタンでドアを開けてお乗りください。

ワンマンカーを降りる

●進行方向1両目、1番前のドアから、ボタンでドアを開けてお降りください。



【注意】
※降車の際に乗車券・運賃を運賃箱にお入れください。
※ボタンは、周りが光っている時にのみ押すことができます。
※駅員がいる駅（有人駅）は、全てのドアが開閉します。

（参考）　新潟市周辺のワンマンカー運行区間は次のとおりです。（時間帯により異なる場合があります）平成 29 年 3 月 4 日現在
羽越本線（新津～村上）、白新線（新潟～新発田）、信越本線（新津～新潟）、磐越西線（五泉～新津）、越後線（吉田～新潟）